

グローバルオールトヨタ向け データ授受サービス

GFTS

EDI

データ授受における課題



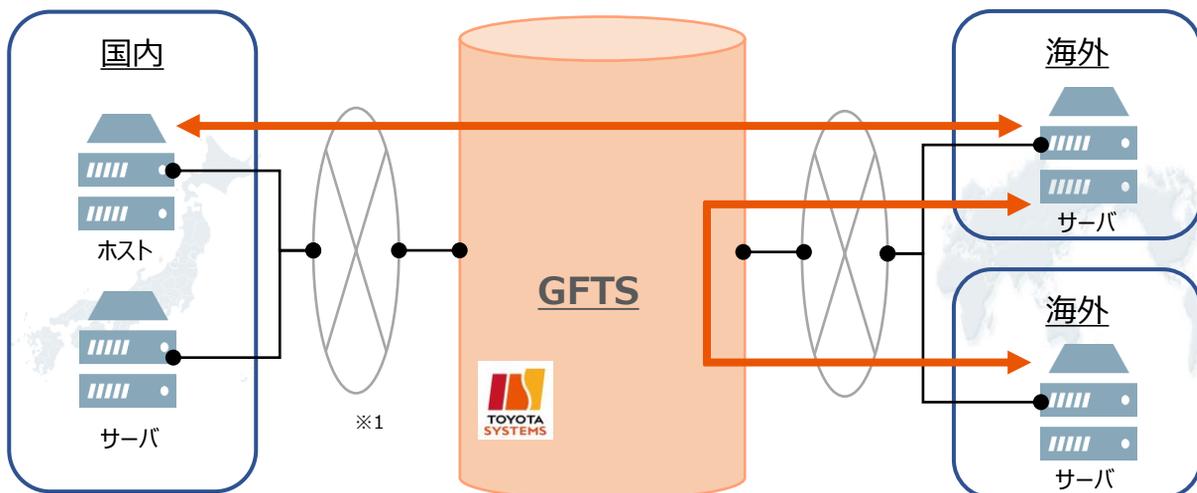
海外とのデータ授受

- 会社毎に異なるツールを利用している
 - 海外とのデータ授受手段がない
 - 海外との時差や相手側の状況（※）を意識することなく授受を行いたい
- ※相手側の状況：サーバ障害時、メンテナンス時など

業務を止めないデータ授受

- 業務や生産に絶対に影響を与えないような、機能、運用体制の構築が必要

GFTSが解決します



※1 対応ネットワーク：ATI(オールトヨタイントラネット)、JNX、ATGN(オールトヨタグローバルネットワーク) など。
詳細はサービス仕様書をご参照ください。



異なるプロトコル間で授受が可能

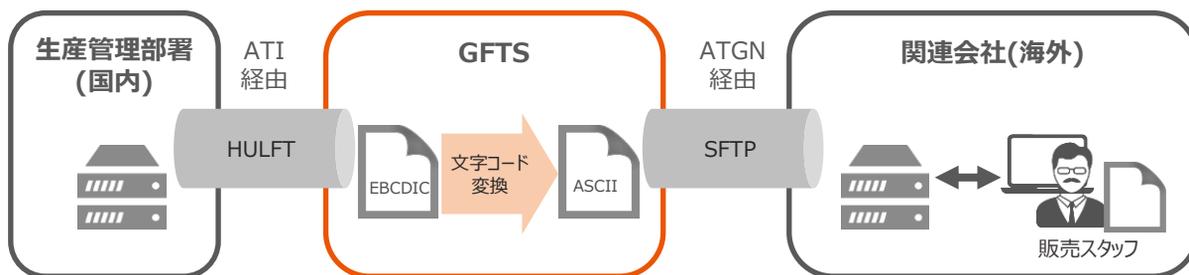
授受相手先同士のプロトコル差異を吸収し、
授受相手先を意識せず、授受が可能



安全・確実なデータ授受を実現

24時間365日安定したサービス。トヨタグループの業務を
意識した迅速なトラブル対応

例) 海外の関連会社に輸出データを渡したい。



- 国内側はHULFTを使用してデータを送付し、海外側はSFTPで利用してデータ受信ができます。(異なるプロトコル間でデータ授受が可能です。)
 - ※海外側はOS標準搭載のSFTPを利用
- 授受の過程で文字コード変換が可能です。
- 海外側は文字コードが変換されているので、すぐに業務を開始できます。

提供機能

データ授受機能	
アップロード	データのアップロード ※1対1ファイル転送型(API)。別サービス間データ交換は不可です。
ダウンロード	データのダウンロード
データ蓄積	15日間データを保持(蓄積)
データ削除	蓄積期間を超過したデータを削除
文字コード変換	アップロードしたデータの文字コード、改行コードを変換
管理機能	
ステータス確認	データのステータス(授受状況、履歴)を照会
手動リトライ	エラーとなったデータの再ダウンロードを行う

動作環境

対応プロトコル ※対応するバージョンはサービス仕様書をご参照ください。	
SFTP	OS標準搭載のプロトコル
HULFT	他社提供のソフトウェア (セゾン情報システムズ社)
Connect:Direct	他社提供のソフトウェア (IBM社)
TDC通信パッケージ	国内のみ提供可能
対応ネットワーク	
ATI	D.e-Net Wide、D.e-Net 専用線、D.e-Net ライト、D.e-Net Wi-Fi D.e-Net ワイヤレス(※)、D.e-Net ワイヤレススマートフォン(※)
JNX	専用線、LTE
ATGN (TGN)	-

※ 一部制限があります。詳細はサービス仕様書をご参照ください。

- GFTSは、日本にサーバーを設置しており、日本へのデータの移転が行われます。
- お客様は、自らの責任において、個人データの域外移転規制を含む国内及び海外における一切の法令を遵守する義務がございます。お客様に起因してお客様が被った損害については、弊社は責任を負いかねますこと、ご注意ください。

記載されている会社名、製品名およびサービス名称は各会社の商標または登録商標です。記載内容は2020年10月現在のものです。記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



株式会社トヨタシステムズ 営業本部

TEL : 050-3142-7889 Mail : helpdesk01@tns.toyotasystems.com

URL : <https://www.toyotasystems.com>

